

令和6年度 南海トラフ地震についての県民意識調査 結果表

調査目的	当該調査を兼ねて県民への防災に対する啓発を行うとともに、調査結果を今後の防災対策に役立てるため
調査手法	インターネットにより県民意識調査を実施
調査期間	令和6年12月2日（月）～令和7年1月31日（金）まで （2か月間）
アンケート 回答数	N = 3,782人

令和6年度南海トラフ地震についての県民意識調査 設問一覧

問1-1 性別（回答数は1つ）

問1-2 年代（回答数は1つ）

問1-3 住所（回答数は1つ）

問1-4 同居されている方のうち、次に該当する方がいますか。（複数回答可）

1 南海トラフ地震について

問2 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。（回答数は1つ）

問3 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

問4 避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。（回答数は1つ）

問5 自宅の周辺を防災マップやハザードマップ（災害の危険度を示した地図）などで確認したことがありますか。（回答数は1つ）

問6 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。（回答数は1つ）

2 南海トラフ地震が発生したときの行動について

問7 津波に対する行動について伺います。津波浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。次のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）

問8 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

問9 市町は避難をしてきた人が一定期間滞在（生活）する施設をあらかじめ避難所として指定しています。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

問10 災害発生後、避難先として考えている場所をお答えください。（回答数は1つ）

問10-2 問10の避難先を選択した理由は何ですか。（複数回答可）

問11 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。（回答数は1つ）

問12 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

3 南海トラフ地震臨時情報が発せられたときの行動について

問13 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。本年8月8日（木）には、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）

4 日ごろの防災対策について

問14 南海トラフ巨大地震のような大規模災害時には、公的な支援物資がすぐに届かず、また、スーパー・コンビニなどの食料品や日用品がすぐ品切れになることも予想されます。このため、各家庭において水や食料を備蓄することが重要です。日常的に利用する保存・調理が容易な食品（缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、果物等）、食べ慣れたもの、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族全員に対して1日3食全てを用意するものとして計算してください。（回答数は1つ）

問14-2 問14で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上以上の食料を用意していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

問15 飲料水は、日常的に飲み慣れているもの（ミネラルウォーター、お茶、缶ジュース・ペットボトル飲料、ウォーターサーバーの水）や、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルとして計算してください。（回答数は1つ）

問15-2 問15で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上以上の飲料水を用意していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

問16 水や食料を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていますか。（回答数は1つ）

問17 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなるおそれがあります。

あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）

問17-2 問17で選択肢1から3を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上以上の携帯トイレ・簡易トイレを用意していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

問18 県では、木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKA I-O」の取組を進めています。住まいは耐震性がありますか。（回答数は1つ）

問19 地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。

1995年の阪神・淡路大震災では、死者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです（死者数、負傷者数は平成17年12月22日現在のものです（消防庁調べ））。

あなたのお宅では、地震に備えて家具類の固定をしていますか。（回答数は1つ）

問19-2 問19で選択肢2から4を選択された方に伺います。固定していない家具があるのはどのような理由からですか。（複数回答可）

問20 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）

問21 あなたのお宅では非常持出品として何を用意していますか。（複数回答可）

5 自主防災組織

問 22 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。(回答数は1つ)

問 22-2 問 22 で選択肢 1 を選択された方に伺います。あなたは、どのような形で活動に参加していますか。(回答数は1つ)

問 22-3 問 22 で選択肢 1 を選択された方に伺います。あなたは、地域の自主防災会の活動状況をどう思いますか。(回答数は1つ)

問 23 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答可)

問1-1 性別（回答数は1つ）

回答 N=3,782	人	%
1 男性	2,076	54.9
2 女性	1,687	44.6
3 その他	19	0.5

問1-2 年代（回答数は1つ）

回答 N=3,782	人	%
1 10代	74	2.0
2 20代	228	6.0
3 30代	537	14.2
4 40代	746	19.7
5 50代	1,055	27.9
6 60代	746	19.7
7 70代	360	9.5
8 80代以上	36	1.0

問 1-3 住所（回答数は1つ）

回答 N=3,782	人	%
1 下田市	13	0.3
2 東伊豆町	3	0.1
3 河津町	1	0.0
4 南伊豆町	3	0.1
5 松崎町	12	0.3
6 西伊豆町	8	0.2
7 沼津市	71	1.9
8 熱海市	8	0.2
9 三島市	42	1.1
10 富士宮市	106	2.8
11 伊東市	18	0.5
12 富士市	683	18.1
13 御殿場市	37	1.0
14 裾野市	48	1.3
15 伊豆市	9	0.2
16 伊豆の国市	17	0.4
17 函南町	130	3.4
18 清水町	13	0.3
19 長泉町	44	1.2
20 小山町	50	1.3
21 静岡市	409	10.8
22 島田市	72	1.9
23 焼津市	75	2.0
24 藤枝市	66	1.7
25 牧之原市	183	4.8
26 吉田町	16	0.4
27 川根本町	2	0.1
28 浜松市	194	5.1
29 磐田市	80	2.1
30 掛川市	955	25.3
31 袋井市	32	0.8
32 湖西市	16	0.4
33 御前崎市	153	4.0
34 菊川市	205	5.4
35 森町	8	0.2

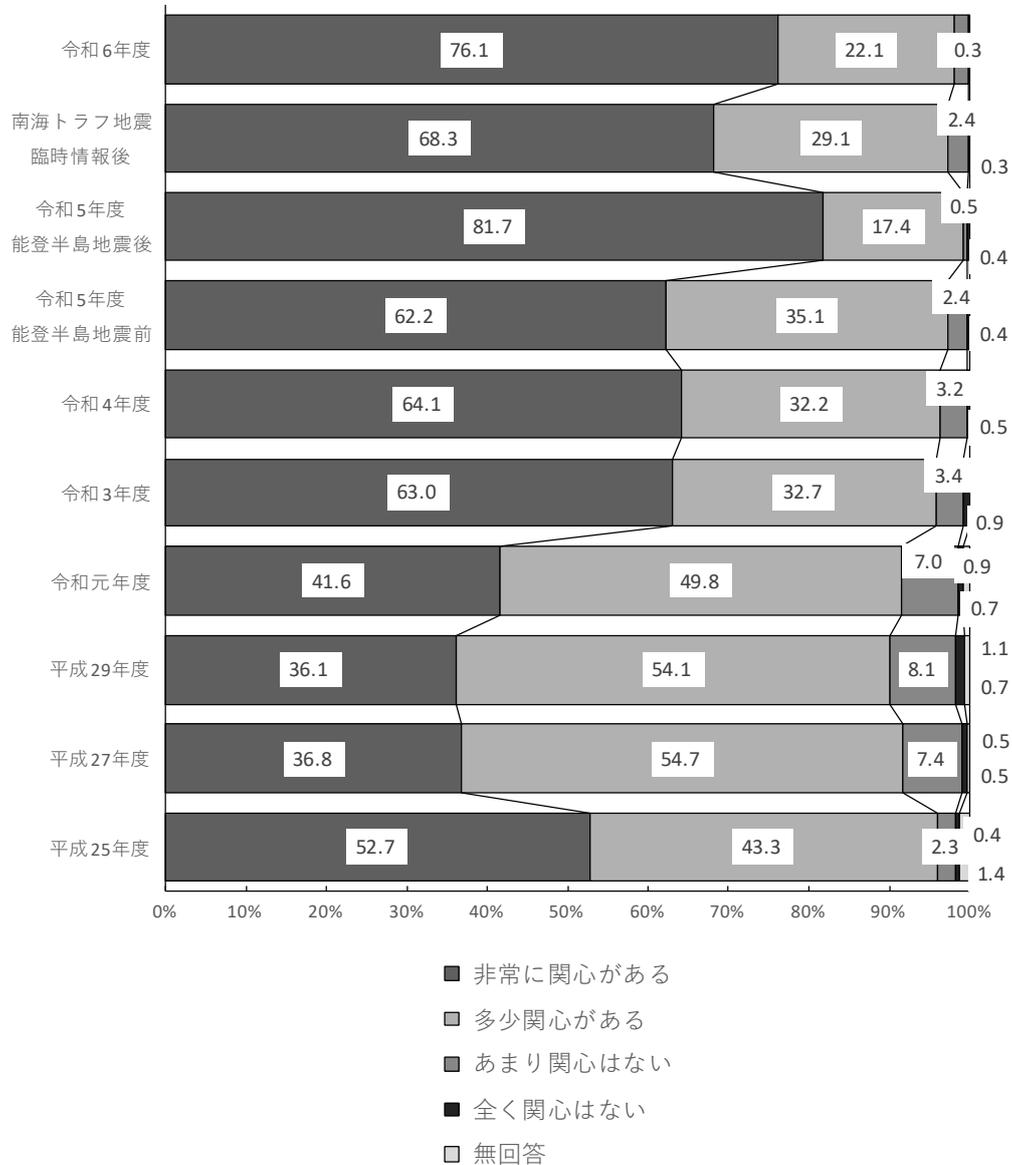
問 1-4 同居されている方のうち、次に該当する方がいますか。（複数回答可）

回答 N=3,782	人	% ※
1 未就学児	465	12.3
2 小学生	622	16.4
3 中高生	653	17.3
4 日常生活に介助や支援が必要な方	245	6.5
5 緊急時の避難に支援が必要な方	252	6.7
6 妊産婦	34	0.9
7 65歳以上の方	1,445	38.2
8 上記1～7に該当する方はいない	1,216	32.2

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問2 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。(回答数は1つ)

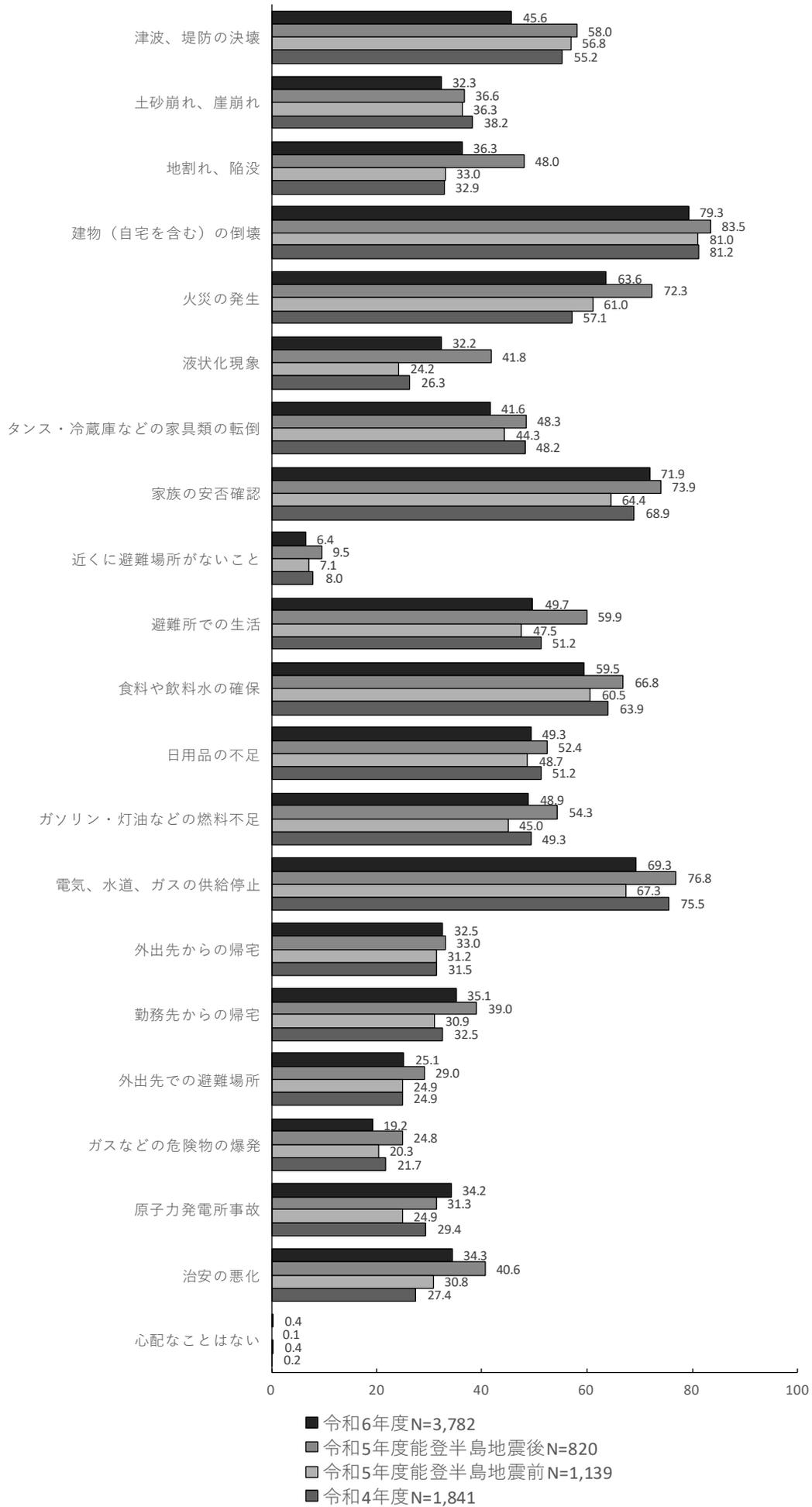
回答 N=3,782		人	%
1 非常に関心がある		2,877	76.1
2 多少関心がある		835	22.1
3 あまり関心はない		59	1.6
4 全く関心がない		11	0.3



問3 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

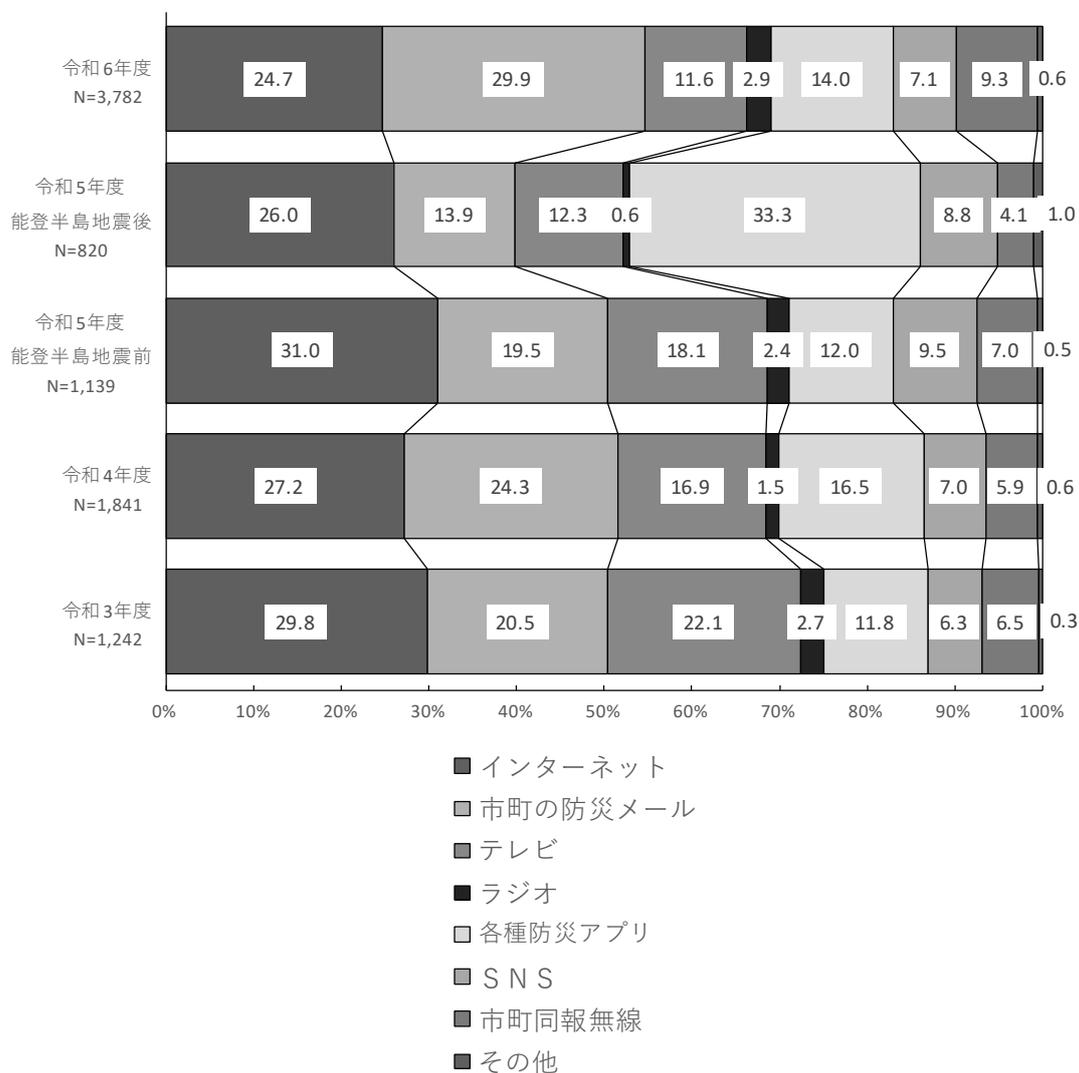
回答 N=3,782	人	% ※
1 津波、堤防の決壊	1,725	45.6
2 土砂崩れ、崖崩れ	1,221	32.3
3 地割れ、陥没	1,374	36.3
4 建物（自宅を含む）の倒壊	3,000	79.3
5 火災の発生	2,404	63.6
6 液状化現象	1,216	32.2
7 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒	1,574	41.6
8 家族の安否確認	2,720	71.9
9 近くに避難場所がないこと	242	6.4
10 避難所での生活	1,878	49.7
11 食料や飲料水の確保	2,249	59.5
12 日用品の不足	1,865	49.3
13 ガソリン・灯油などの燃料不足	1,848	48.9
14 電気、水道、ガスの供給停止	2,621	69.3
15 外出先からの帰宅	1,231	32.5
16 勤務先からの帰宅	1,328	35.1
17 外出先での避難場所	950	25.1
18 ガスなどの危険物の爆発	727	19.2
19 原子力発電所事故	1,294	34.2
20 治安の悪化	1,297	34.3
21 心配なことはない	14	0.4
22 その他	314	8.3

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



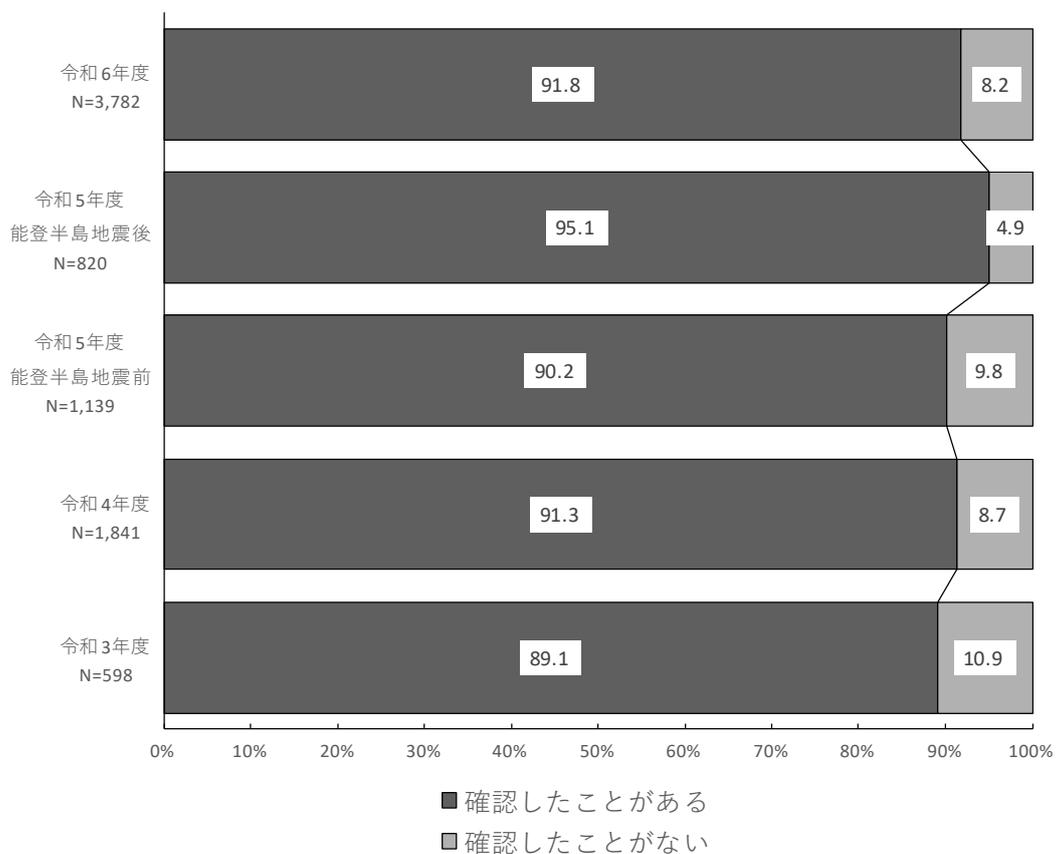
問4 避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。(回答数は1つ)

回答 N=3,782		人	%
1	インターネット	934	24.7
2	市町の防災メール	1,130	29.9
3	テレビ	439	11.6
4	ラジオ	108	2.9
5	各種防災アプリ	531	14.0
6	SNS (フェイスブック、X (旧Twitter)、LINE、インスタグラムなど)	268	7.1
7	市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)	351	9.3
8	その他	21	0.6



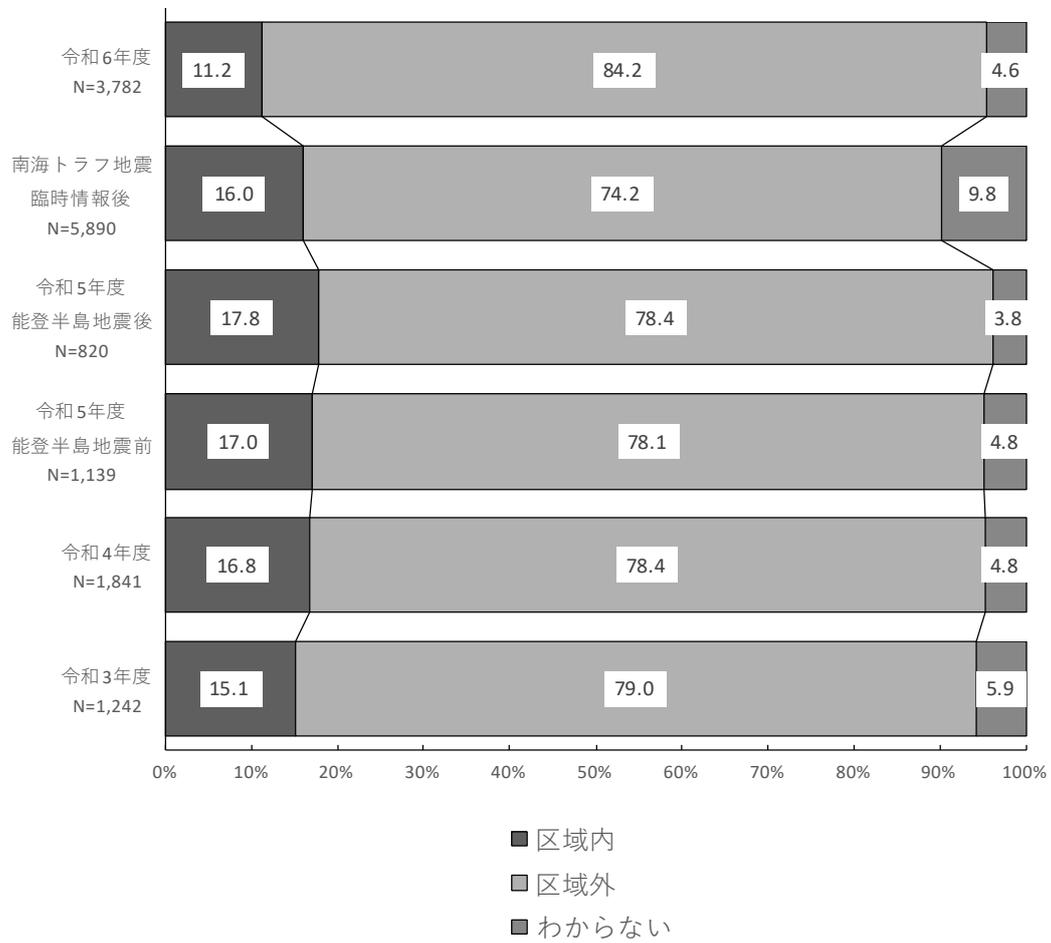
問5 自宅の周辺を防災マップやハザードマップ（災害の危険度を示した地図）などで確認したことがありますか。（回答数は1つ）

回答 N=3,782	人	%
1 確認したことがある	3,472	91.8
2 確認したことがない	310	8.2



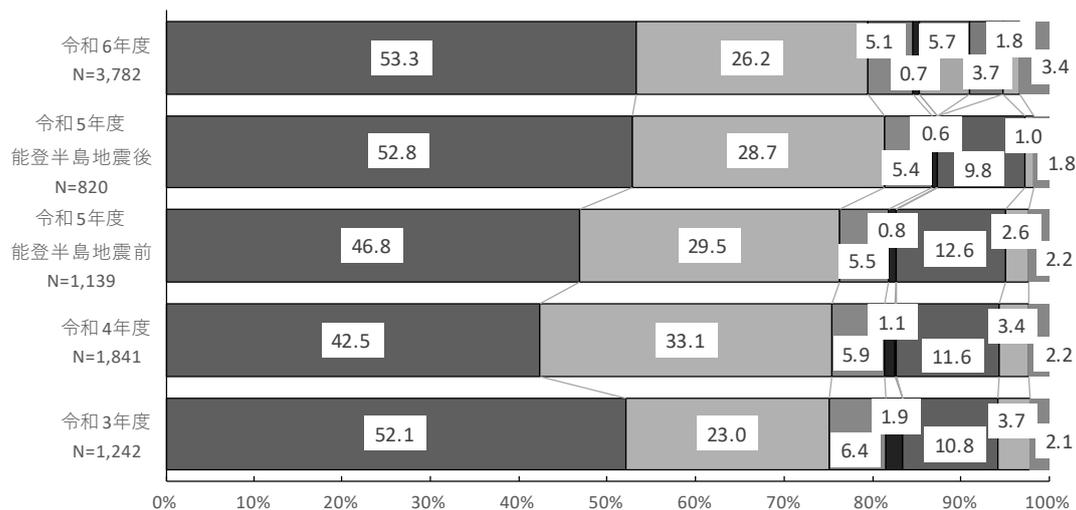
問6 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。(回答数は1つ)

回答 N=3,782		人	%
1 区域内		424	11.2
2 区域外		3,183	84.2
3 わからない		175	4.6



問7 津波に対する行動について伺います。津波浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。次のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）

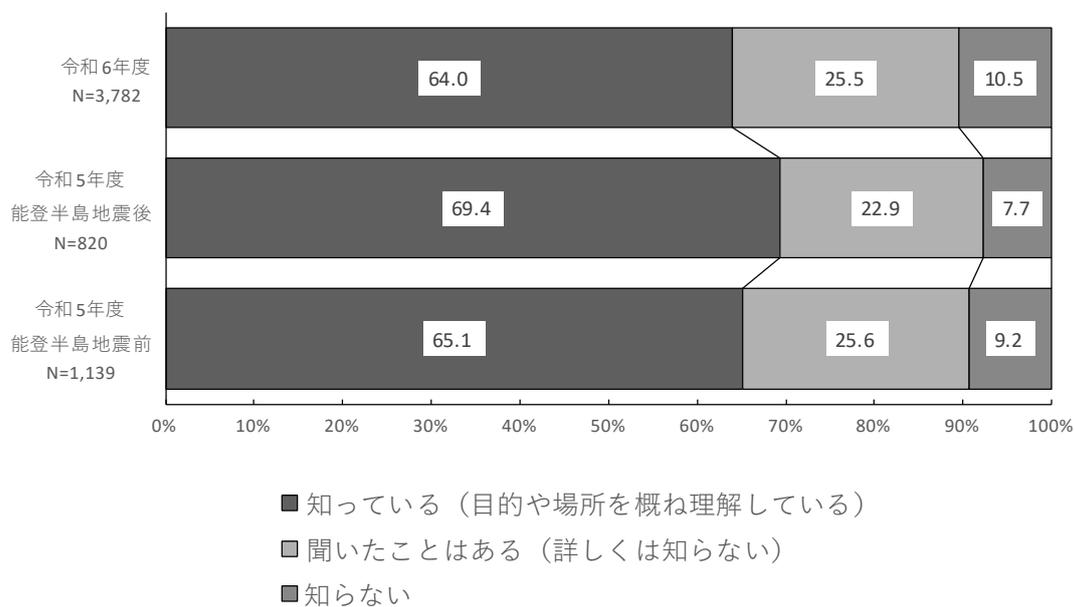
回答 N=3,782	人	%
1 揺れを感じたら、直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	2,017	53.3
2 津波警報の発表を見聞きしてから、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	990	26.2
3 周りの人が避難している姿を見たら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	193	5.1
4 海の水が引いたり沖合に高い波が見えたら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	27	0.7
5 津波に対して十分な耐浪性がある（と思われる）マンション等に住んでいるので、自宅にとどまる	217	5.7
6 避難が困難なため、やむを得ず自宅の高い場所へとどまる	141	3.7
7 どのように行動したらよいかわからない	69	1.8
8 その他	128	3.4



- 揺れを感じたら、直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 津波警報の発表を見聞きしてから、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 周りの人が避難している姿を見たら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 海の水が引いたり沖合に高い波が見えたら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する ※R3,R4のみ
- 津波に対して十分な耐浪性がある（と思われる）マンション等に住んでいるので、自宅にとどまる ※R6から
- 避難が困難なため、やむを得ず自宅の高い場所へとどまる ※R6から
- 自宅の高い場所へとどまる ※R5まで
- どのように行動したらよいかわからない
- その他

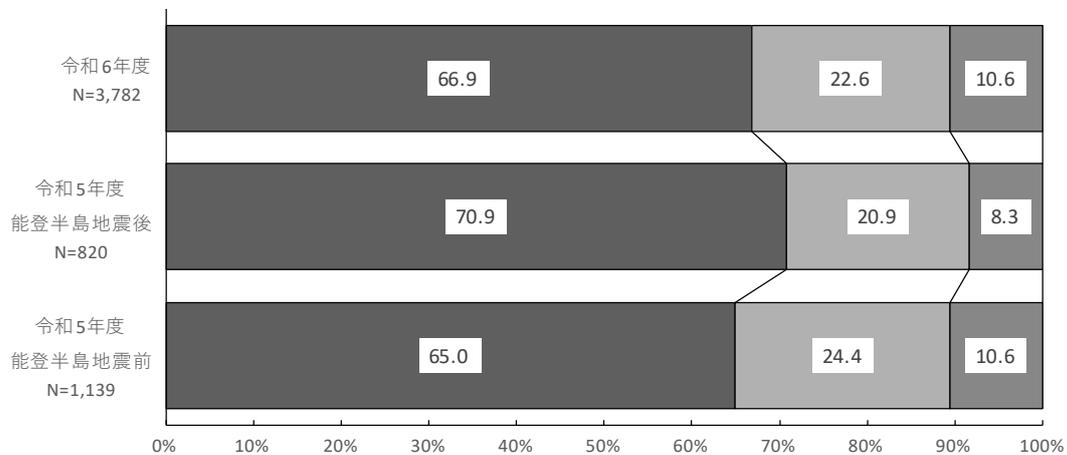
問8 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

回答 N=3,782	人	%
1 知っている（目的や場所を概ね理解している）	2,420	64.0
2 聞いたことはある（詳しくは知らない）	966	25.5
3 知らない	396	10.5



問9 市町は避難をしてきた人が一定期間滞在（生活）する施設をあらかじめ避難所として指定しています。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

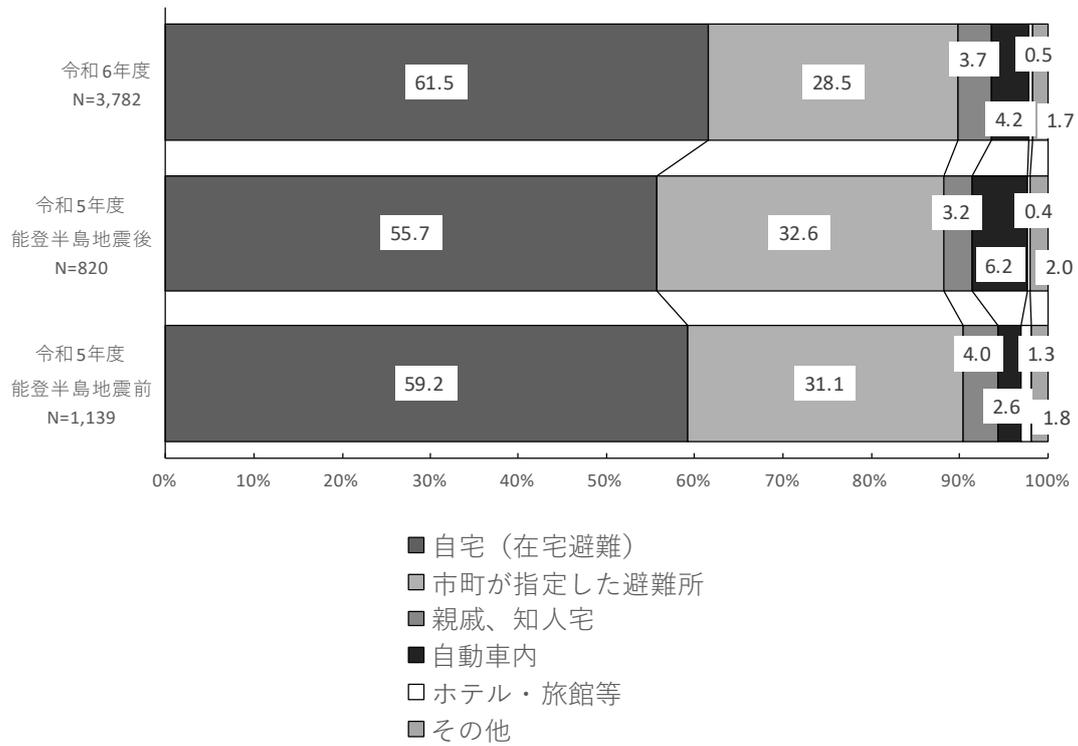
回答 N=3,782		人	%
1 知っている（目的や場所を概ね理解している）		2,529	66.9
2 聞いたことはある（詳しくは知らない）		853	22.6
3 知らない		400	10.6



- 知っている（目的や場所を概ね理解している）
- 聞いたことはある（詳しくは知らない）
- 知らない

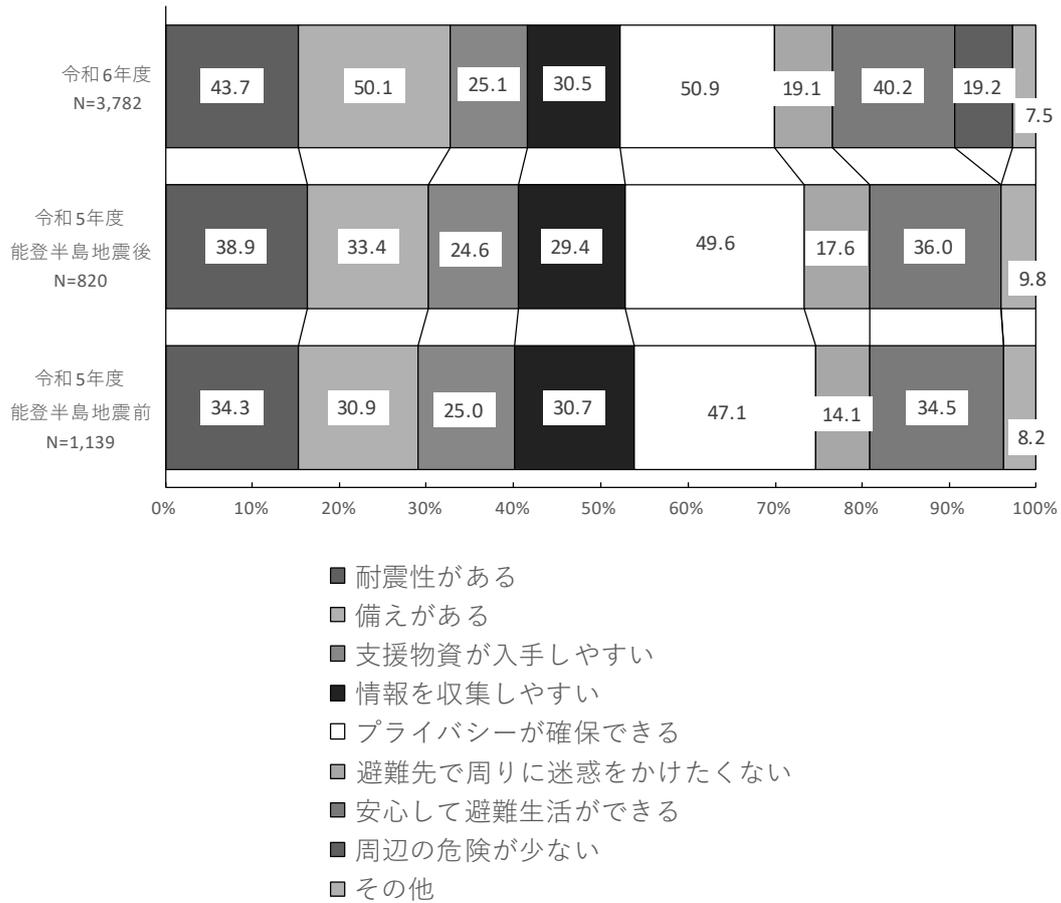
問10 災害発生後、避難先として考えている場所をお答えください。（回答数は1つ）

回答 N=3,782		人	%
1 自宅（在宅避難）		2,327	61.5
2 市町が指定した避難所		1,077	28.5
3 親戚、知人宅		139	3.7
4 自動車内		157	4.2
5 ホテル・旅館等		18	0.5
6 その他		64	1.7



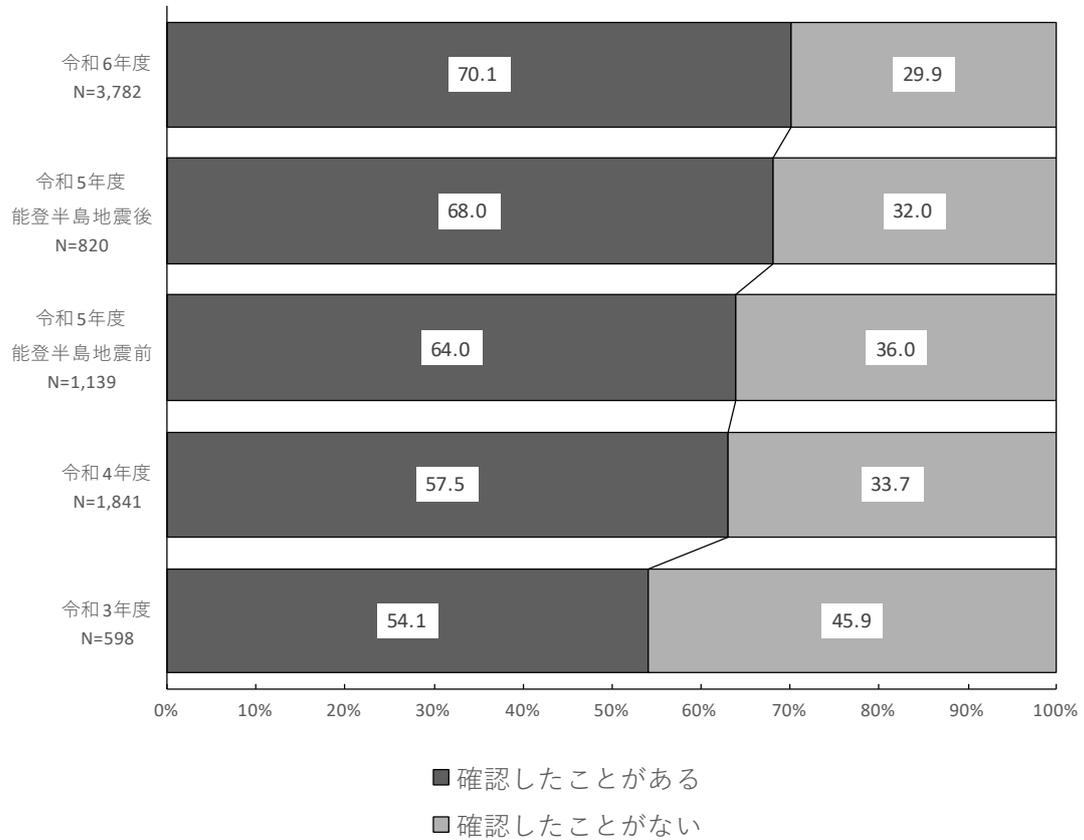
問10-2 問10の避難先を選択した理由は何ですか。(複数回答可)

回答 N=3,782		人	%
1	耐震性がある	1,653	43.7
2	備えがある	1,896	50.1
3	支援物資が入手しやすい	951	25.1
4	情報を収集しやすい	1,152	30.5
5	プライバシーが確保できる	1,925	50.9
6	避難先で周りに迷惑をかけたくない	722	19.1
7	安心して避難生活ができる	1,521	40.2
8	周辺の危険が少ない	727	19.2
9	その他	282	7.5



問11 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。(回答数は1つ)

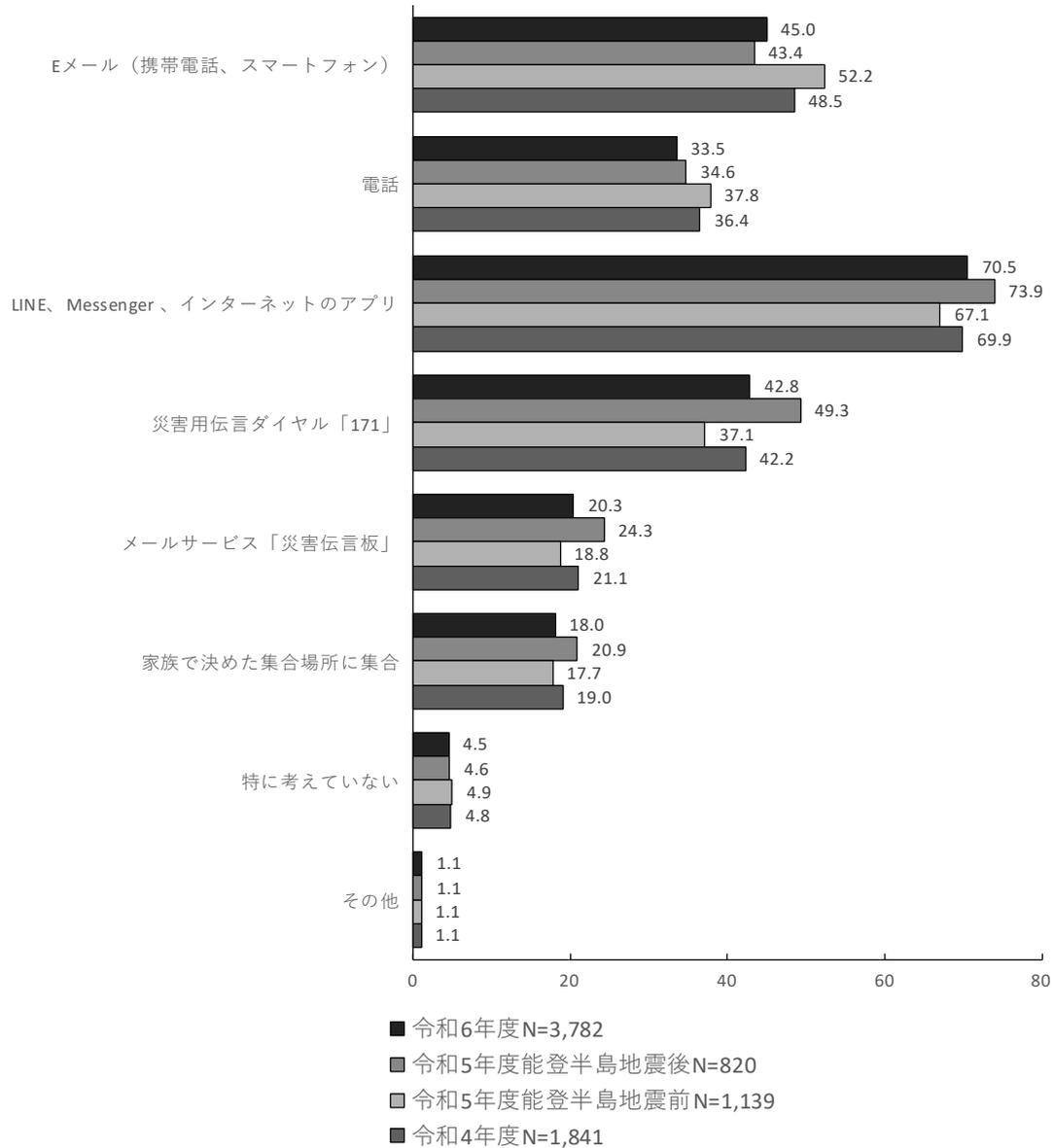
回答 N=3,782		人	%
1 知っている		2,650	70.1
2 知らなかった		1,132	29.9



問12 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。(複数回答可)

回答 N=3,782		人	% ※
1	Eメール(携帯電話、スマートフォン)	1,702	45.0
2	電話	1,267	33.5
3	LINE、Messenger、インターネットのアプリ	2,665	70.5
4	災害用伝言ダイヤル「171」(音声による伝言板)	1,617	42.8
5	メールサービス「災害伝言板」(携帯電話、スマートフォン)	768	20.3
6	家族で決めた場所に集合	680	18.0
7	特に考えていない	171	4.5
8	その他	40	1.1

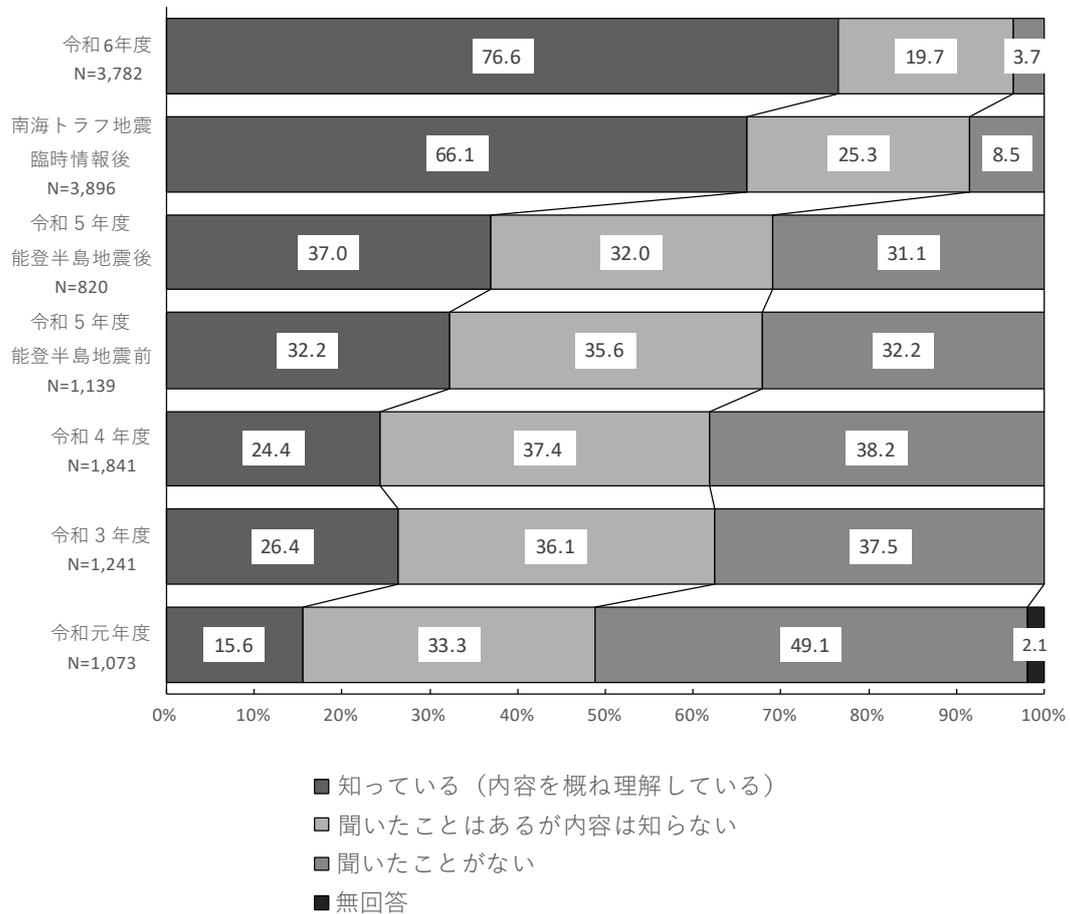
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



問13 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。本年8月8日（木）には、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。

（回答数は1つ）

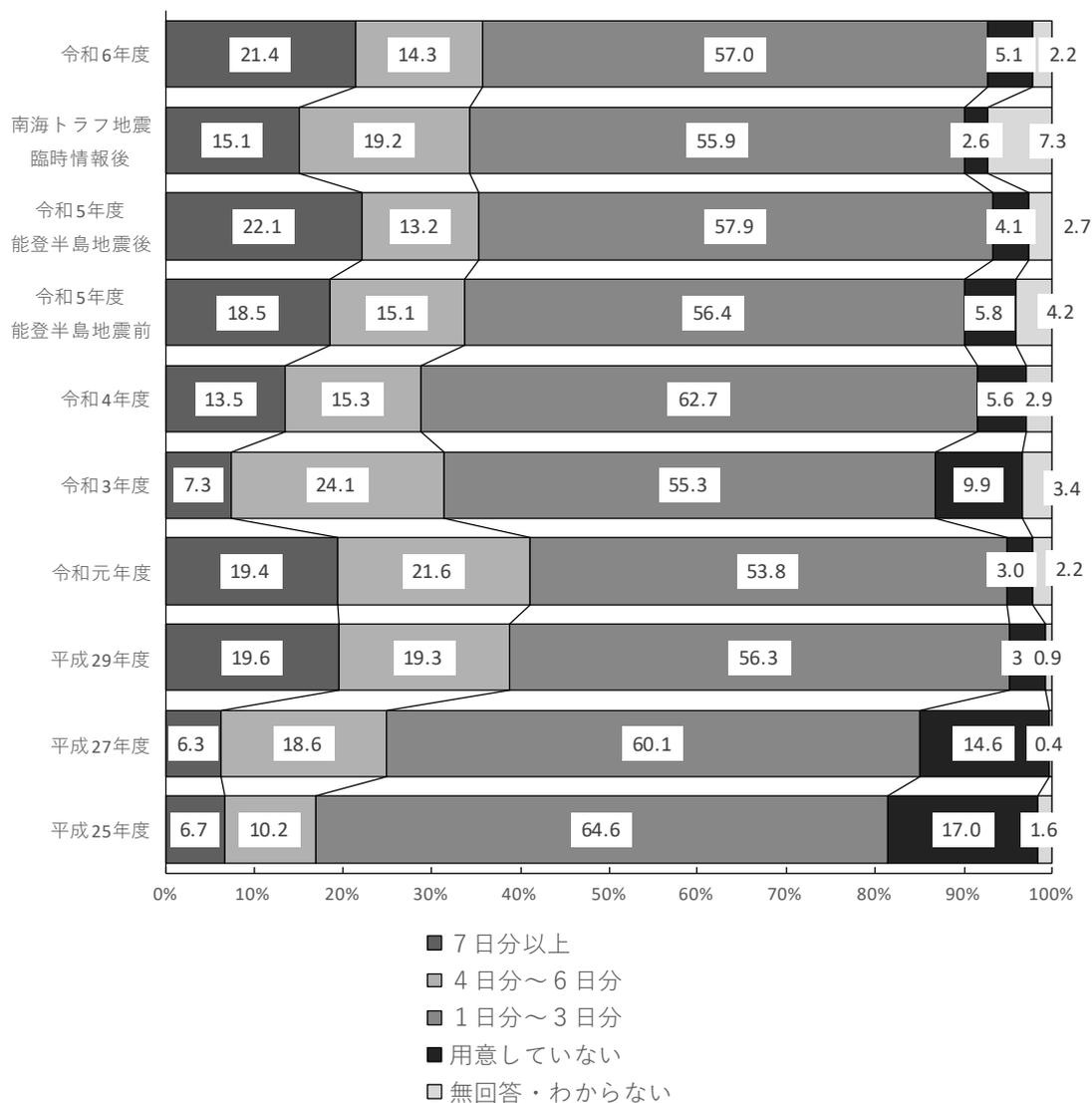
回答 N=3,782	人	%
1 知っている（内容を概ね理解している）	2,897	76.6
2 聞いたことはあるが、内容は知らない	744	19.7
3 聞いたことがない	141	3.7



問14 南海トラフ巨大地震のような大規模災害時には、公的な支援物資がすぐに届かず、また、スーパー・コンビニなどの食料品や日用品がすぐ品切れになることも予想されます。このため、各家庭において水や食料を備蓄することが重要です。日常的に利用する保存・調理が容易な食品（缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、果物等）、食べ慣れたもの、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族全員に対して1日3食全てを用意するものとして計算してください。（回答数は1つ）

回答 N=3,782		人	%
1	なし	192	5.1
2	1日分	301	8.0
3	2日分	518	13.7
4	3日分	1,336	35.3
5	4日分	126	3.3
6	5日分	345	9.1
7	6日分	71	1.9
8	7日分以上	810	21.4
9	わからない	83	2.2



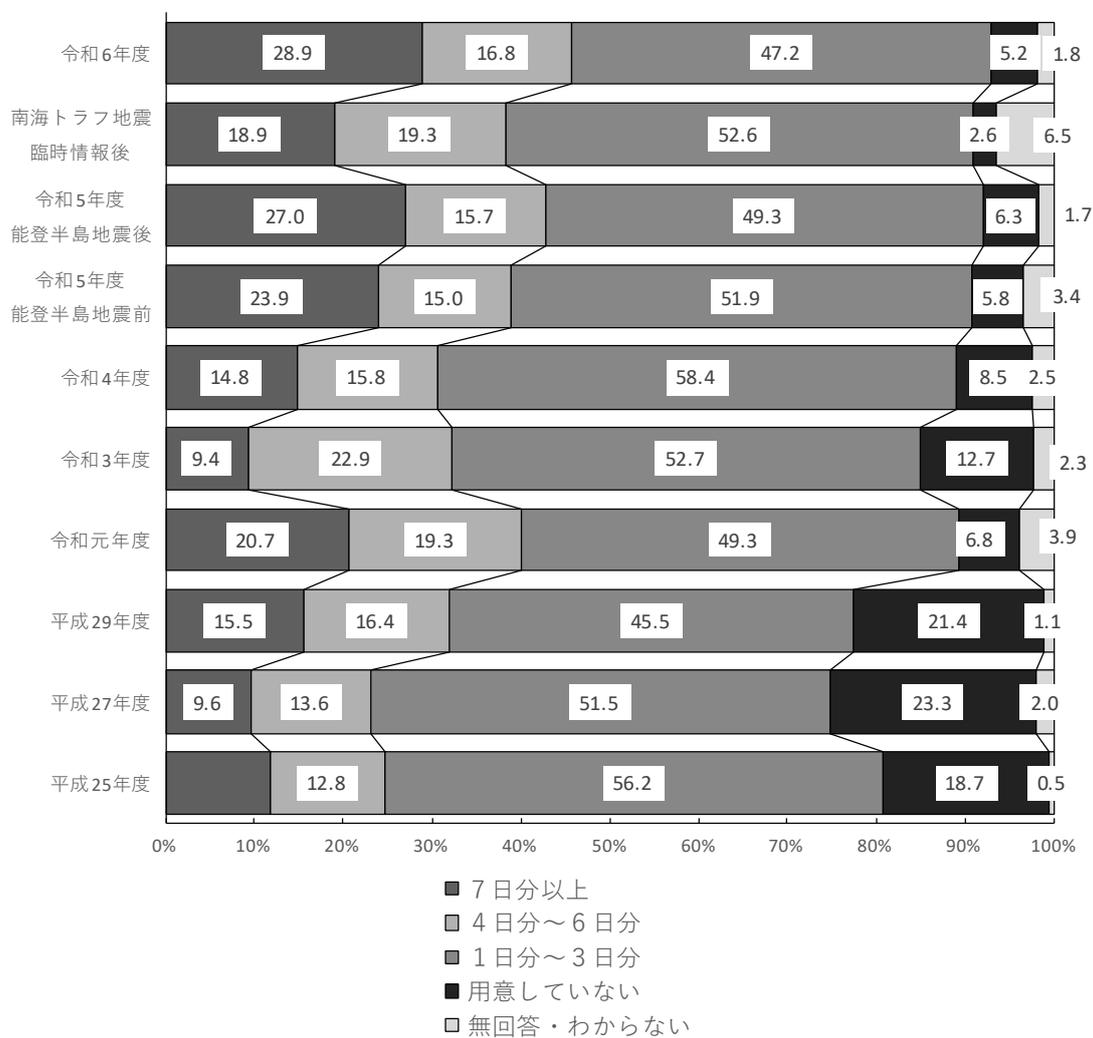
問14-2 問14で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上以上の食料を用意していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

回答 N=2,889	人	%
1 手間がかかる	763	26.4
2 費用がかかる	1,324	45.8
3 何を準備するとよいかわからない	434	15.0
4 保管する場所がない	1,624	56.2
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	229	7.9
6 南海トラフ地震が起こると思わない	25	0.9
7 7日以上が必要とは思わない	302	10.5
8 その他	211	7.3

問15 飲料水は、日常的に飲み慣れているもの（ミネラルウォーター、お茶、缶ジュース・ペットボトル飲料、ウォーターサーバーの水）や、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルとして計算してください。（回答数は1つ）

回答 N=3,782		人	%
1 なし		198	5.2
2 1日分		300	7.9
3 2日分		471	12.5
4 3日分		1,014	26.8
5 4日分		198	5.2
6 5日分		338	8.9
7 6日分		104	2.7
8 7日分以上		1,092	28.9
9 わからない		67	1.8



問15-2 問15で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

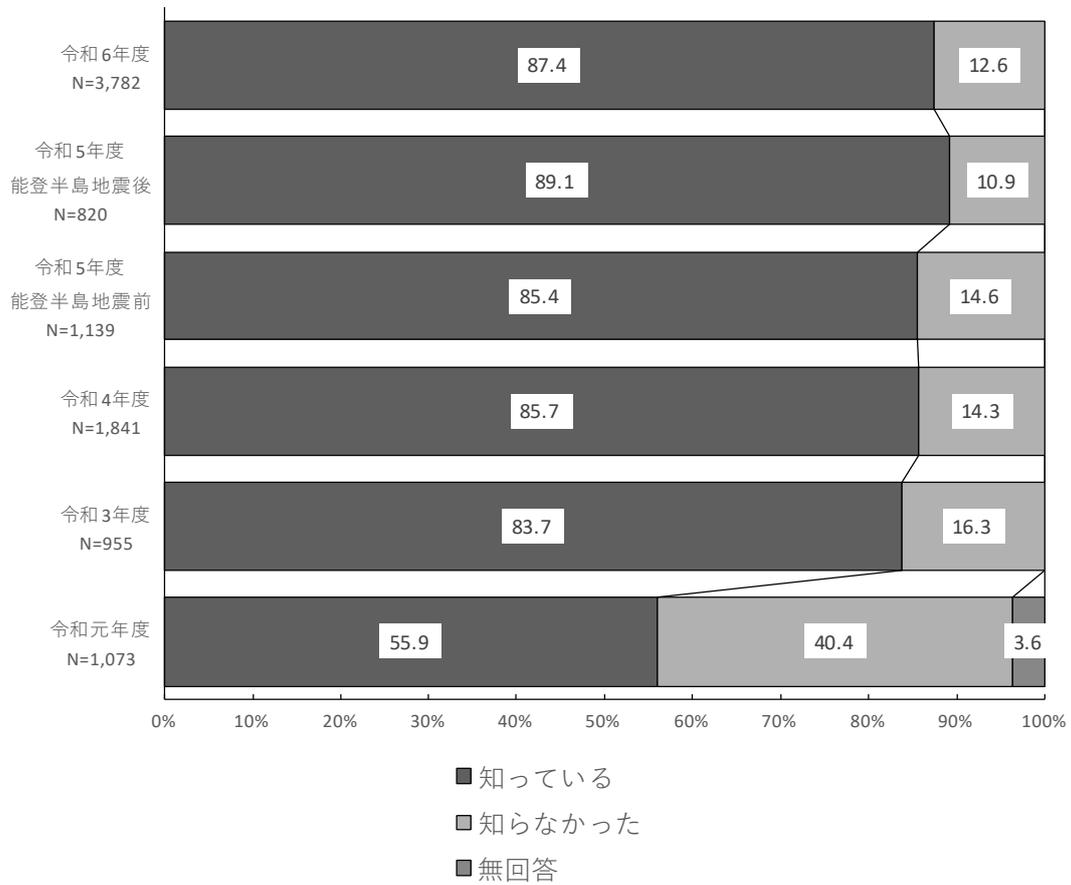
あなたのお宅で7日以上の飲料水を用意していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

回答 N=2,623	人	%
1 手間がかかる	658	25.1
2 費用がかかる	1,015	38.7
3 何を準備するとよいかわからない	136	5.2
4 保管する場所がない	1,670	63.7
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	198	7.5
6 南海トラフ地震が起こると思わない	19	0.7
7 7日分以上が必要とは思わない	230	8.8
8 その他	167	6.4

問16 水や食料を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていますか。

(回答数は1つ)

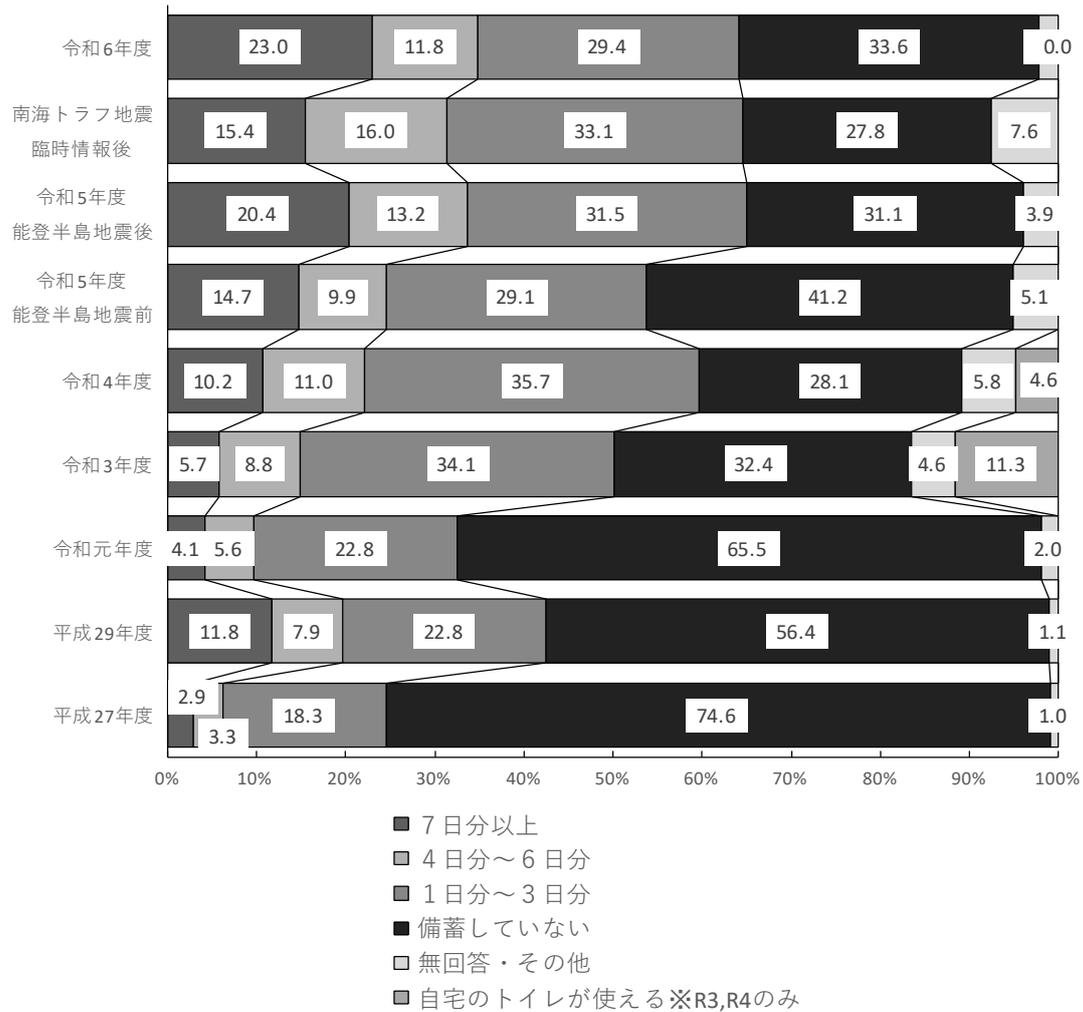
回答 N=3,782		人	%
1 知っている		3,305	87.4
2 知らなかった		477	12.6



問17 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなるおそれがあります。

あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）

回答 N=3,782		人	%
1	なし	1,269	33.6
2	1～3日分	1,112	29.4
3	4～6日分	447	11.8
4	7日分以上	869	23.0
5	わからない	85	2.2



問17-2 問17で選択肢1から3を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上の携帯トイレ・簡易トイレを用意していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

回答 N=2,828	人	%
1 手間がかかる	642	22.7
2 費用がかかる	1,320	46.7
3 何を準備するとよいかわからない	410	14.5
4 保管する場所がない	889	31.4
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	232	8.2
6 自宅のトイレが使えると思う	373	13.2
7 南海トラフ地震が起こると思わない	24	0.8
8 7日以上が必要とは思わない	151	5.3
9 その他	305	10.8

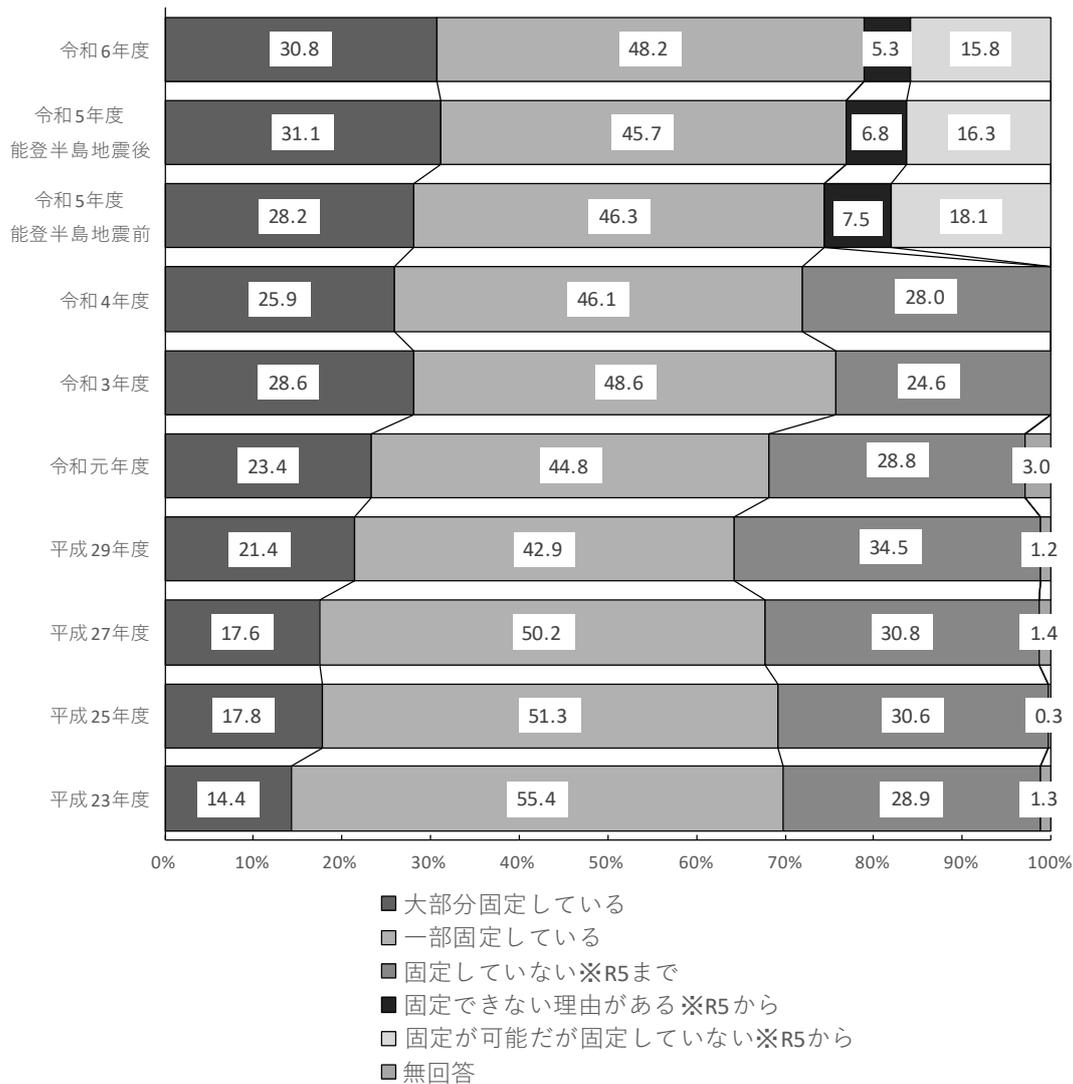
問18 県では、木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI-0」の取組を進めています。住まいは耐震性がありますか。（回答数は1つ）

回答 N=3,782	人	%
1 耐震性がある	2,681	70.9
2 耐震性がない	381	10.1
3 わからない	720	19.0

問19 地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。1995年の阪神・淡路大震災では、死者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです（死者数、負傷者数は平成17年12月22現在のもので（消防庁調べ））。

あなたのお宅では、地震に備えて家具類の固定をしていますか。（回答数は1つ）

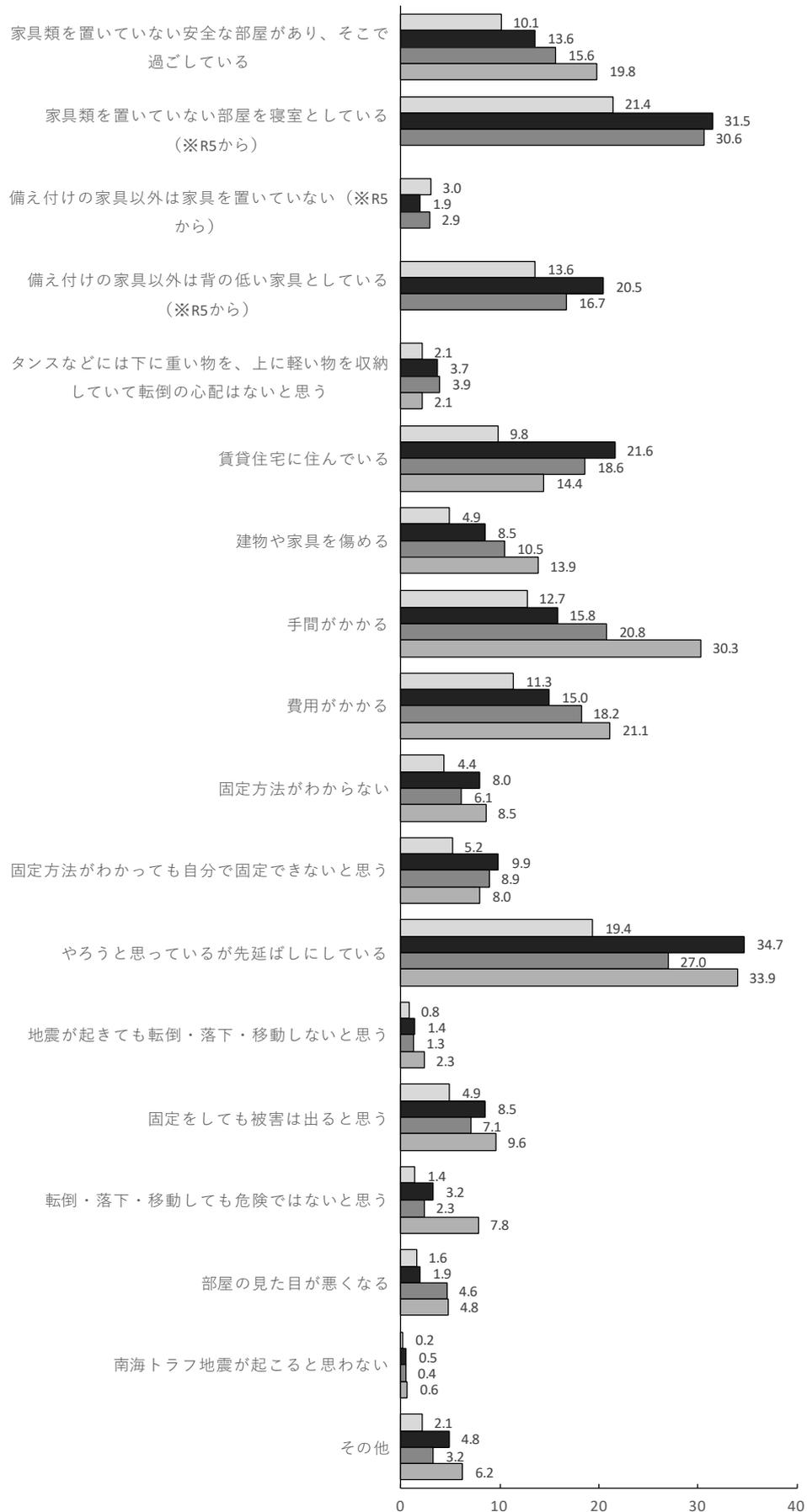
回答 N=3,782		人	%
1	大部分固定している	1,164	30.8
2	一部固定している	1,822	48.2
3	固定できない理由がある	200	5.3
4	固定が可能だが固定していない	596	15.8



問19-2 問19で選択肢2から4を選択された方に伺います。固定していない家具があるのはどのような理由からですか。(複数回答可)

回答 N=3,782	人	% ※
1 家具類を置いていない安全な部屋があり、そこで過ごしている	382	10.1
2 家具類を置いていない部屋を寝室としている	810	21.4
3 備え付けの家具以外は家具を置いていない	114	3.0
4 備え付けの家具以外は背の低い家具としている	515	13.6
5 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思う	81	2.1
6 賃貸住宅に住んでいる	372	9.8
7 建物や家具を傷める	185	4.9
8 手間がかかる	480	12.7
9 費用がかかる	427	11.3
10 固定方法がわからない	168	4.4
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思う	196	5.2
12 やろうと思っているが先延ばしにしている	732	19.4
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思う	30	0.8
14 固定をしても被害は出ると思う	185	4.9
15 転倒・落下・移動しても危険ではないと思う	52	1.4
16 部屋の見え目が悪くなる	59	1.6
17 南海トラフ地震が起こると思わない	9	0.2
18 その他	79	2.1

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

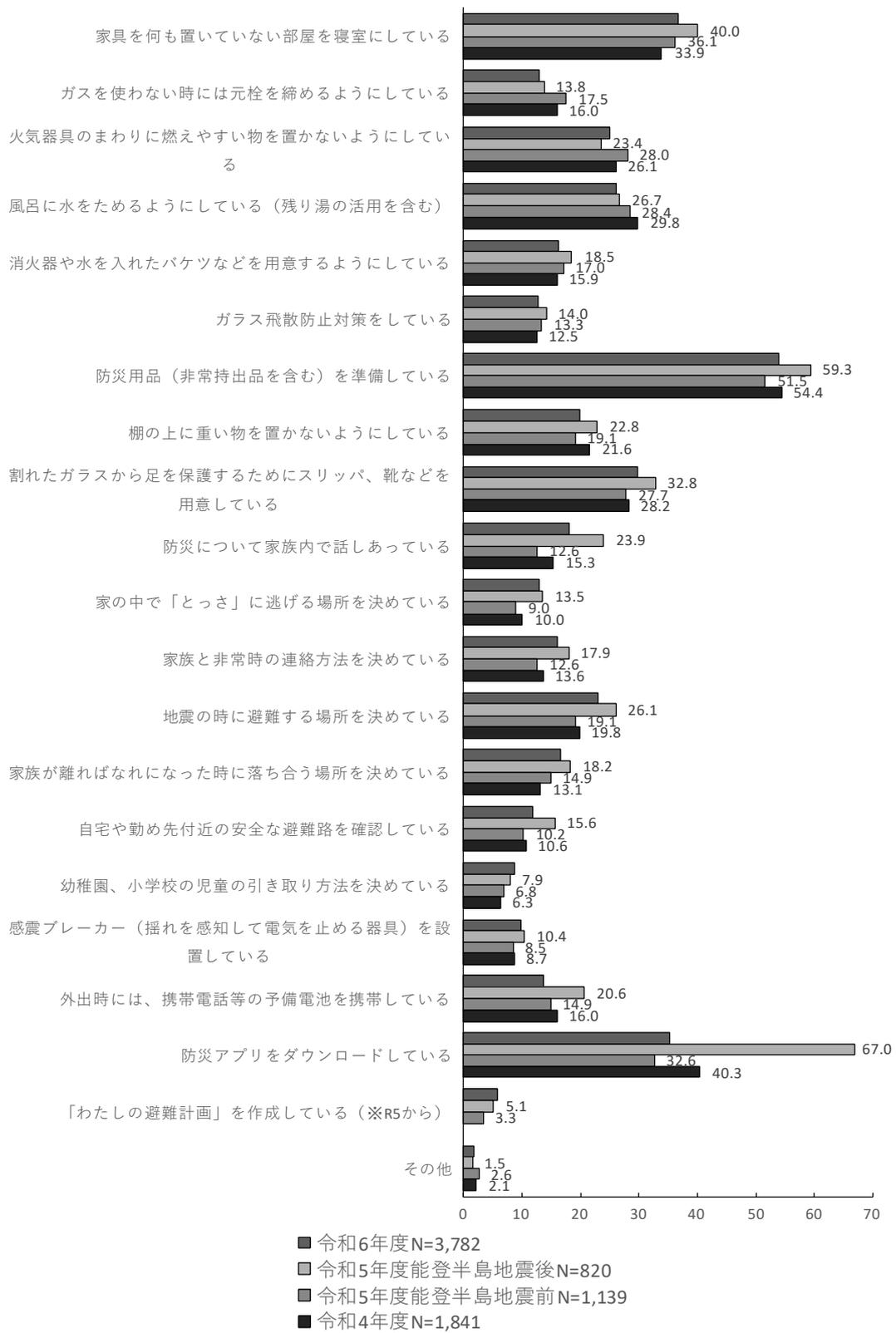


- 令和6年度 N=3,782
- 令和5年度能登半島地震後 N=820
- 令和5年度能登半島地震前 N=1,139
- 令和4年度 N=1,841

問20 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）

回答 N=3,782	人	% ※
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	1,386	36.6
2 ガスを使わない時には元栓を締めるようにしている	486	12.9
3 火気器具のまわりに燃えやすい物を置かないようにしている	947	25.0
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	982	26.0
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	608	16.1
6 ガラス飛散防止対策をしている	481	12.7
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	2,038	53.9
8 棚の上に重い物を置かないようにしている	752	19.9
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	1,128	29.8
10 防災について家族内で話しあっている	682	18.0
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	483	12.8
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	600	15.9
13 地震の時に避難する場所を決めている	870	23.0
14 家族が離ればなれになった時に落ち合う場所を決めている	625	16.5
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	448	11.8
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	324	8.6
17 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	369	9.8
18 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	515	13.6
19 防災アプリをダウンロードしている	1,334	35.3
20 「わたしの避難計画」を作成している	217	5.7
21 その他	69	1.8

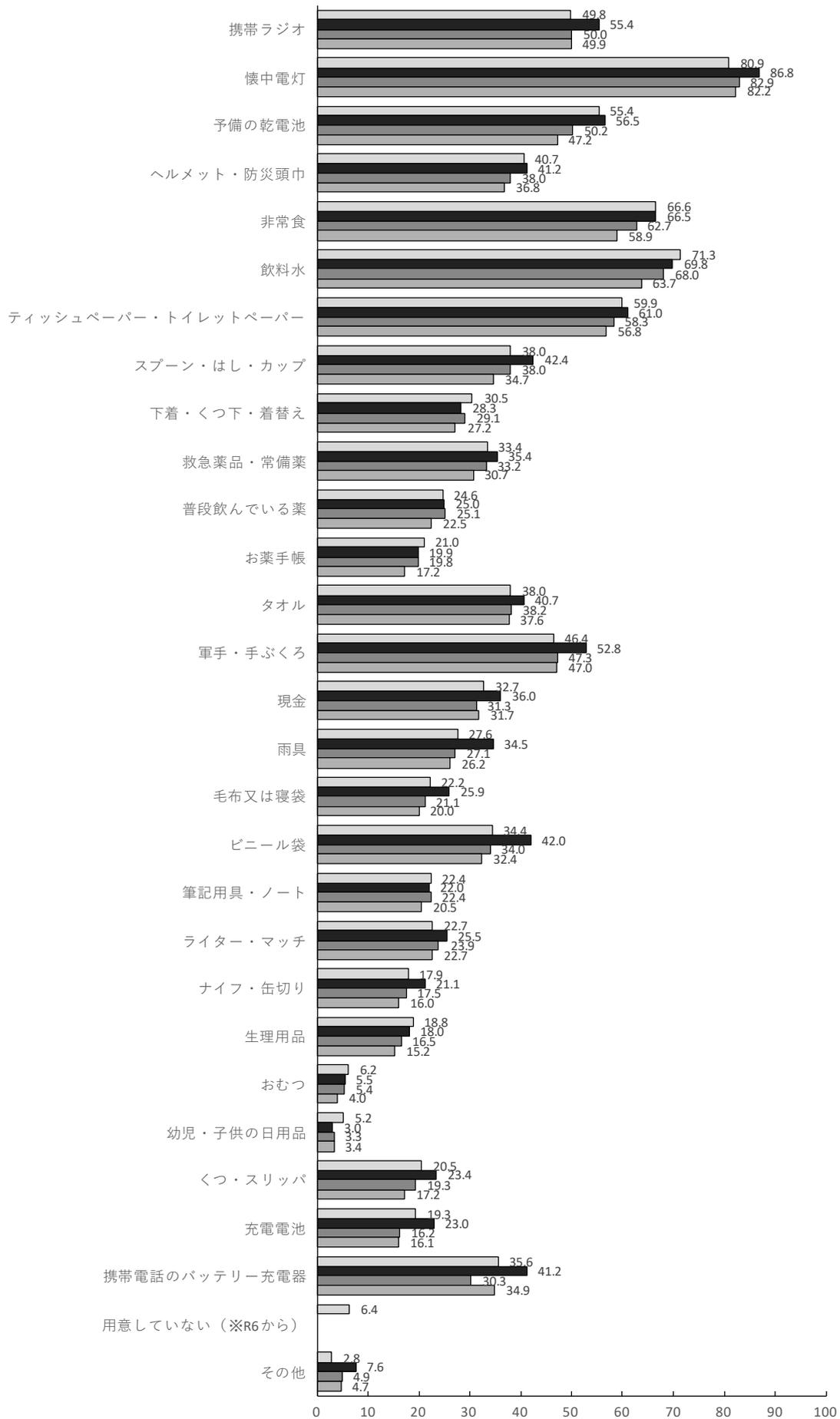
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



問21 あなたのお宅では非常持出品として何を用意していますか。(複数回答可)

回答 N=3,782	人	% ※
1 携帯ラジオ	1,885	49.8
2 懐中電灯	3,058	80.9
3 予備の乾電池	2,094	55.4
4 ヘルメット・防災頭巾	1,539	40.7
5 非常食	2,519	66.6
6 飲料水	2,698	71.3
7 ティッシュペーパー・トイレトペーパー	2,264	59.9
8 スプーン・はし・カップ	1,436	38.0
9 下着・くつ下・着替え	1,152	30.5
10 救急薬品・常備薬	1,263	33.4
11 普段飲んでいる薬	931	24.6
12 お薬手帳	793	21.0
13 タオル	1,437	38.0
14 軍手・手ぶくろ	1,755	46.4
15 現金	1,235	32.7
16 雨具	1,043	27.6
17 毛布又は寝袋	838	22.2
18 ビニール袋	1,301	34.4
19 筆記用具・ノート	849	22.4
20 ライター・マッチ	860	22.7
21 ナイフ・缶切り	676	17.9
22 生理用品	711	18.8
23 おむつ	233	6.2
24 幼児・子供の日用品	195	5.2
25 くつ・スリッパ	777	20.5
26 充電電池	730	19.3
27 携帯電話のバッテリー充電器	1,346	35.6
28 用意していない	242	6.4
29 その他	106	2.8

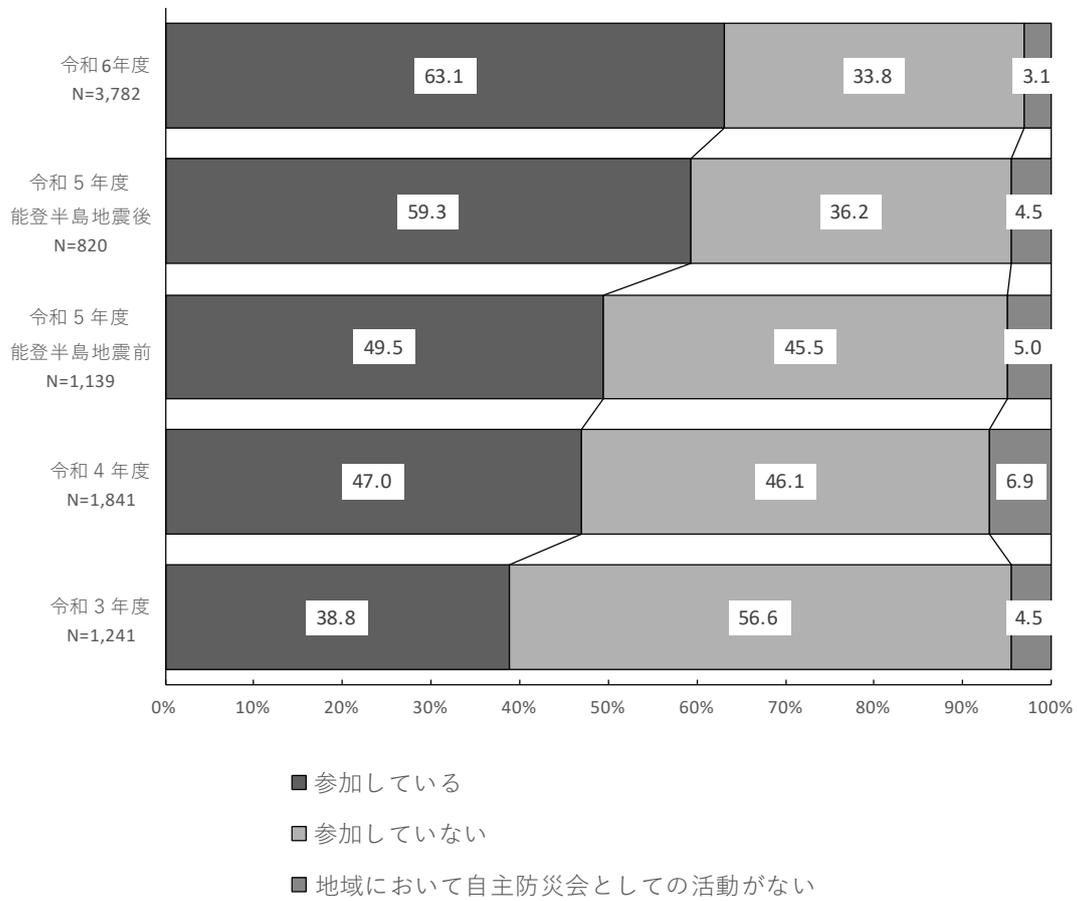
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



□ 令和6年度 N=3,782
 ■ 令和5年度能登半島地震後 N=820
 ■ 令和5年度能登半島地震前 N=1,139
 ■ 令和4年度 N=1,841

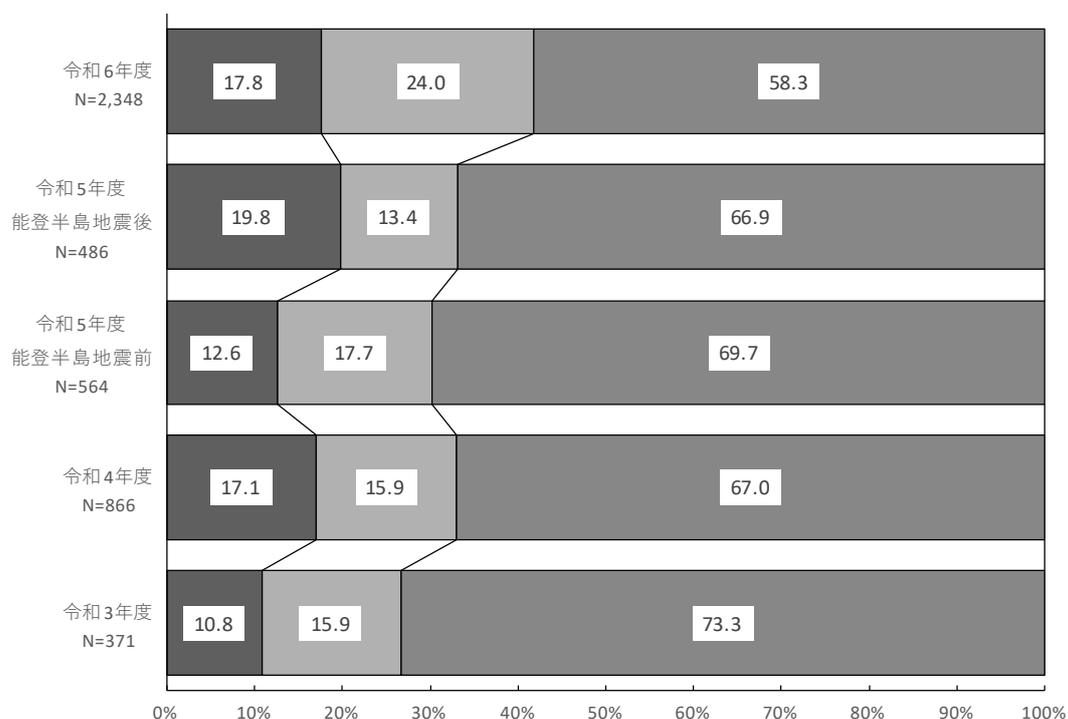
問22 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。（回答数は1つ）

回答 N=3,782		人	%
1 参加している		2,386	63.1
2 参加していない		1,277	33.8
3 地域において自主防災会としての活動がない		119	3.1



問22-2 問22で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、どのような形で活動に参加していますか。（回答数は1つ）

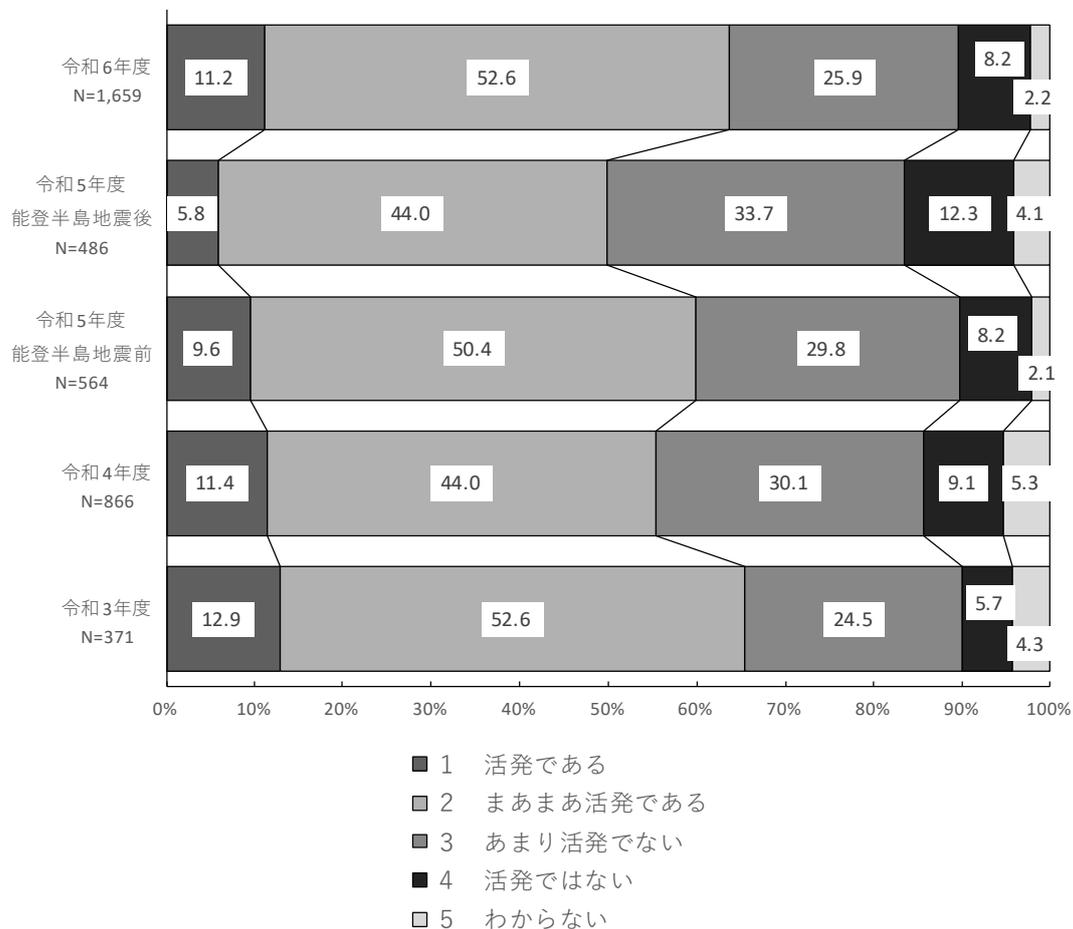
回答 N=2,348 （※未回答38人除く）	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している	417	17.8
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している	563	24.0
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している	1,368	58.3



- 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している
- 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している
- 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している

問22-3 問22で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、地域の自主防災会の活動状況をどう
 思いますか。（回答数は1つ）

回答 N=1,659 (※未回答727人除く)	人	%
1 活発である	186	11.2
2 まあまあ活発である	872	52.6
3 あまり活発でない	429	25.9
4 活発ではない	136	8.2
5 わからない	36	2.2



問23 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

回答 N=3,782	人	% ※
1 女性の参加	828	21.9
2 訓練内容の工夫	2,060	54.5
3 訓練の機会の増加	1,009	26.7
4 中高生等若い世代の参加	1,661	43.9
5 防災の知識・技能を持った人材の活用	1,894	50.1
6 わからない	433	11.4
7 その他	200	5.3

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

